



Title	豪州流沿岸域管理を学ぶ
Author(s)	敷田, 麻実
Citation	朝日新聞
Issue Date	2003-08-05
Doc URL	http://hdl.handle.net/2115/34966
Rights	本著作物は、朝日新聞社の許可のもとに掲載しています。朝日新聞社の許可なく内容の全部又は一部を転載することを禁じます。承諾番号23-3141
Type	column
Note	石川版朝刊10版25面掲載、金沢アンダンテ
File Information	1282.pdf



[Instructions for use](#)

金沢の国際化

題字は五木寛之氏

飛行機の高度がぐんぐん下がって、屈いた海のもとに赤茶色の地面が広がった。飛行機は豪州北部の大都市タウンズビルの空港に

降りた。飛行機は豪州北部の大都市タウンズビルの空港に降りた。飛行機は豪州北部の大都市タウンズビルの空港に降りた。飛行機は豪州北部の大都市タウンズビルの空港に降りた。

という気持ちが増して強くなった。ちよとこの頃、「沿岸域管理」という言葉を知った。海の環境を保全しながら、海をうまく利用する、実用的な分野に思えた。沿岸域管理は、環境保全と海の利用を調和させるマジックワードだった。しかし日本の大学院で沿岸域管理を学べるころはなかったの

豪州沿岸域管理を学ぶ

②

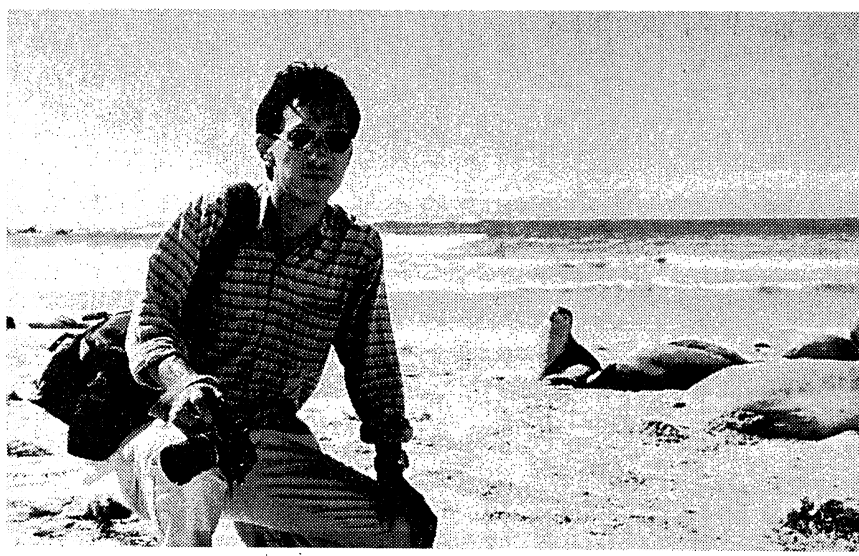
敷田 麻実

仕事の基礎、1から

到着した。タラップを降りて滑走路に立つと、椰子の木や熱帯植物がまず目に入る。期待が高まる半面、心の中の不安はいやおうなしに膨らんだ。

到着した。タラップを降りて滑走路に立つと、椰子の木や熱帯植物がまず目に入る。期待が高まる半面、心の中の不安はいやおうなしに膨らんだ。

到着した。タラップを降りて滑走路に立つと、椰子の木や熱帯植物がまず目に入る。期待が高まる半面、心の中の不安はいやおうなしに膨らんだ。



到着した。タラップを降りて滑走路に立つと、椰子の木や熱帯植物がまず目に入る。期待が高まる半面、心の中の不安はいやおうなしに膨らんだ。

到着した。タラップを降りて滑走路に立つと、椰子の木や熱帯植物がまず目に入る。期待が高まる半面、心の中の不安はいやおうなしに膨らんだ。

到着した。タラップを降りて滑走路に立つと、椰子の木や熱帯植物がまず目に入る。期待が高まる半面、心の中の不安はいやおうなしに膨らんだ。

(金沢工業大教授)